

第5回(2019年度) けんせつ小町活躍推進表彰



<p>活動名 (30字以内) ※表彰時の名称</p>	 <p>京都女子大学 D・E校舎建築 CAMPUS PROJECT</p>	<p>応募者情報</p>	<p>優秀賞</p>	
<p>活動分類</p>	<p>4.その他(横断的グループ、外部組織とのコラボなど)</p>		<p>会社名</p>	<p>西松建設(株)</p>
			<p>担当</p>	<p>現場工務革新センター</p>
	<p>発注者、設計会社、建設会社が連携して、キャンパス内で行われる約2年間の建設工事を女子学生がプロの仕事に触れる学びの場や経験の場として活用。学生と企業と一緒に新校舎を作り出していくプロジェクトです。</p>		<p>けんせつ小町工事チーム登録</p>	<p>307.team 京MIYACOO</p>
<p>活動のきっかけ (背景、ねらい)</p>	<p>工事により学生へ不便をかけることに対して、工事を学びの場や経験の場として提供することで、工事への理解、建設業への興味を深めてもらうことと、そこで働く女性の魅力発信を目的としています。 建設会社の京都女子大学OGをアンバサダーとすることで学生と近い立場から大学(発注者)、設計会社の女性職員と連携して、月1回程度開催している活動の企画、広報、運営を行っています。 建設業への期待・関心を集めるだけでなく、授業では体験できない社会人とのやり取りにより、学生が社会人になることへ自信をつけていけるように取り組んでいます。 また新校舎に入る食堂内のサインを学生とデザインするなど、学生が建設に関わったと実感できるような活動も行っていきます。</p>		<div style="text-align: center;"> <p>理想の食堂を考える</p>  <p>VR体験</p> <p>子育てセミナー</p> <p>D・E校舎建築 CAMPUS PROJECT</p> <p>京都女子大学 × NIKKEN × 西松建設</p> </div>	
<p>活動の内容 (具体例、効果)</p>	<p>建設業の将来を担う可能性のある女子学生をプロジェクトの主役と考え、全学部の学生を対象として活動を行っています。 参加登録メンバーは現在約100名。建設系の学部はもちろん、文学部から教育学部まで様々な女子学生が参加しています。 建設業に関わる専門家によるセミナー 【食堂セミナー】 他大学の事例などのレクチャーを行い、理想とする新食堂についてのグループワーク、プレゼンを行いました。女子学生ならではの様々なアイデアが出て、発注者による食堂運営会社の選定に役立ちました。 【設計体験】 カードで作図する新校舎の設計体験を行いました。必要諸室に加えて新校舎に欲しい空間、部屋を配置し、プレゼンを行っていただきました。配置や使い方について、設計者とのやり取りも生まれました。 専門知識がなくても描ける設計図の作成により、理想と現実の間で働く設計の仕事について理解を深められた等の声がありました。 現場見学会 所長によるレクチャー、見学に加えて、MIZUNOさんを招き現場で着用されている作業服・空調服に使われている技術についてのレクチャーなど、建設技術だけでなく幅広く建設について知ってもらう機会を提供しました。新入社員がけんせつ小町の活動を説明し、女性が活躍でき、安心して働ける環境であることの発信も行いました。 その他、新校舎の女性設計者によるレクチャー、VR体験といった最先端技術に触れてもらう活動や、仕事と育児の両立への気持ちをプラスへ動かすきっかけを与える子育てセミナーも行いました。</p>		<div style="text-align: center;"> <p>設計体験</p>  <p>現場見学会</p> <p>空調服用体験</p> <p>アンバサダー</p> <p>新入社員</p> <p>設計者</p> </div>	